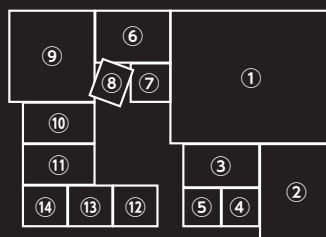




- ①情熱的な舞いが観客を魅了する本場よさこい踊り (写真=SUGA IZANAI連)
- ②七夕パレードが祭りの開幕を告げる (写真=千葉県警音楽隊)
- ③ステージでは市内小中学校の吹奏楽のほか、さまざまな団体がおはやしやダンスなどを披露 (写真=矢指小音楽部)
- ④⑤ステージで、復興市で、子どもたちの笑顔が祭りに花を添える
- ⑥威勢のいい掛け声と共に街を練り歩く、元気いっぱいのみこし連 (写真=酔志会)
- ⑦みこしを先導するおはやしも栈敷の前で腕前を披露 (写真=川口元組)
- ⑧粋だね「ひょっとこ」
- ⑨華やかな衣装と息のあった華麗な舞 (写真=楽天舞)
- ⑩総勢150人の大踊り連 (写真=ピア・ダンス研究会)
- ⑪風に揺れる華やかな七夕飾りに足を止める親子
- ⑫駅前に出現した砂の彫刻、静かに祭りを見守る
- ⑬出来上りを待つ間も会話が弾む復興市
- ⑭復興への願いが書かれた短冊も、街のあちこちに



第57回旭市七夕市民まつり
のぼる旭 祈りを込めて

笑顔舞う復興祭

「旭市七夕市民まつり」が、被災した旭市の復興を願い「のぼる旭 祈りを込めて」をテーマに8月6日と7日の2日間、駅前通りや中央商店街などを中心に行われました。復興への一体感を演出するため旭音頭の全体踊りや復興市などさまざまな新しい趣向を取り入れた今年の七夕まつり。通りに掲げられた約150本のきらびやかな竹飾りの下では、復興を願う力強いみこし巡行や華やかに舞う踊り連が、沿道に詰め掛けた大勢の人たちの心を魅了しました。

